

# 三水会会報

北里大学海洋生命科学部  
同窓会会報 第 58 号

平成21年9月発行

編集者 内藤 文隆

発行 三水会(北里大学  
海洋生命科学部同窓会)

事務局 〒246-0031 神奈川県  
横浜市瀬谷区瀬谷5-22-1

TEL フリーダイヤル  
0120-873-135

|                  |     |
|------------------|-----|
| 目次               | P.1 |
| 高橋新会長挨拶 森山先生教授昇進 | P.2 |
| 海洋生命科学部学生課便り     | P.3 |
| 平成21年度定期総会報告     | P.4 |

|                         |     |
|-------------------------|-----|
| 水産学部卒後30年の集い            | P.5 |
| 山森先生退職パーティー・児玉先生退職パーティー | P.6 |
| 体育祭報告・潜水部奨励賞受賞          | P.7 |
| お知らせ 潜水部OB会・北海道地区親睦会    | P.8 |

学生実験棟外観



学生実験棟竣工式（神事）①



学生実験棟での実験風景



学生実験棟竣工式（神事）②



# 新会長挨拶〜母校の三陸での発展のために

海洋生命科学学部教授 高橋明義（5期生）

平成21年5月に三水会会長を仰せつかりました水産学部5期生の高橋明義です。長屋信博初代会長、そして長谷川一敏前会長の後を受け責任の重大さを感じ、身が引き締まる思いです。会員皆様のご指導を仰ぎつつ三水会運営の任務を果たす覚悟でありますので、宜しくお願い申し上げます。

平成20年4月に我が水産学部の名称が海洋生命科学部に変更されました。これに対応して「三水会」は北里大学海洋生命科学部同窓会



を示すこととなります。

三水会の活動は卒業生の親睦と母校発展のための有形無形の支援に尽きます。私は現在、学生指導委員長と就職委員長を兼ねております。このため、普段は母校の発展のために、在学生である準会員へのサービス向上を常に意識しております。

学生指導委員長としては、女子学生の割合が常に3割程度存在することや、学生の自動車保有率の高さに注意を配っております。寮の設置や通学バスの運行などに、側面からの支援を同窓会に求めることになるかも知れません。

就職委員長としては、卒業生の皆様にこれまで以上に全国で益々活躍いただくことにより、本学部の知名度が上昇することを大いに期待しております。これによって求人数が増大することになれば、喜ばしい限りであります。

さて、立場を三水会会長に戻します。三水会では研究室等の同窓会に対して、一件当たり人数に応じて最大3万円の助成を行っております。この制度をご利用いた

き、会員相互の親睦に役立ててください。そしてその様子を三水会報に掲載し、広く会員に周知してくださいをお願いいたします。これが切っ掛けとなり、別の会合の発足が刺激されれば本望です。

私は昭和52年に相模原から三陸へ移動して以来、多少の不在期間を除いても既に30年余を三陸で過ごしております。学生時代には、相模原では下原の福寿荘に住んでおりました。三陸では学部・大学院時代を通じてのほとんどの期間、寿荘に下宿しておりました。

一時期は志学荘に住んでいたこともあります。職を得てからは明神道の教員宿舎に、そして現在は旧丸八旅館の離れを間借りしております。いわば三陸の番人みたいなものですので、いつでも皆様の再訪をお待ち申しあげます。

三陸キャンパスを居ながらにしてリアルタイムで見ることできます。お手元のパソコンで三水会ホームページ (<http://kitasato-sansuikai.jp>) を開くと、三陸校舎の様子をライブカメラでご覧いただけます。拡大ばかりでなく、遠隔操作でカメラの角度を変えることもできます。海洋生命科学部が三陸の豊かな自然のなかにあることを、きつと再認識できるでしょう。

大学受験人口の減少により、多くの私学が苦難に直面しております。三水会の活動にご理解をお願いすると同時に、海洋生命科学部が三陸の地においてこれからも発展を続けるために、支援を続けて参りたいと思いますのでご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 増殖生物学講座の教授に就任して

水産食品学科（10期生）

森山 俊介

平成21年4月付けで海洋生命科学部（水産学部）の増殖生物学講座の教授に任命されました。未だ若輩者ではありますが、これまで以上に本学部における教育・研究に対して日々精進することはもとより、学部の運営にも微力ではありますが貢献できるよう努力したいと思っております。そのためには本学部の教員および職員のみならず三水会の会員の皆様のお力をお借りする場面が多々あるかと思っておりますので、これまでと同様に宜しくお願いいたします。

思い返してみますと、私は昭和57年に水産学部の10期生として入学し、翌年、東北新幹線が開通す





育・研究を  
るような教  
個々の能力  
を引き出せ  
る立場で、  
学生諸君の

ると同時に三陸キャンパスでの生活がスタートしました。その後、学部生と大学院生、また、博士研究員として10年間をこの地で過ごしました。その間、教育と研究において数々の輝かしい業績を上げられ、また学部の発展にも貢献された川内浩司先生（現北里大学名誉教授）から研究の醍醐味や教育者また成人男子としてかくあるべきかなど多くのことを学びました。現在の私があるのは、川内先生のご指導ご鞭撻の賜物であります。この場をお借りして深く御礼申し上げます。

私は三陸での研究を出発点として、アメリカ合衆国・ワシントン大学と（独）水産総合研究センター・養殖研究所での博士研究員として4年間の研究センターの生活を経て、平成8年から本学部の講師として教鞭をとる機会を与えられました。これまでは川内先生と先輩である高橋明義先生の基で教育・研究を中心とした教員生活を送ってきましたが、これからは教授として責任ある立場で、

おこない、充実した三陸での生活や経験を生かして社会で活躍できる人材を育成できるように努力したいと考えております。

さて、本年3月には、私が学生時代に教わった児玉正昭先生、山森邦夫先生と小河久朗先生がご定年を迎えられ、三陸を後にしました。それと入れ替わりに海洋生命科学部の最初の学生諸君が三陸キャンパスでの生活をスタートさせました。また、三陸キャンパスには新しい学生実験棟（MB5号館）が完成し、充実した設備のもとで学生諸君が実習を行なっています。緒方学部長をはじめとする新体制の基で三陸キャンパスは日々進化しています。学生諸君の生き生きとした姿を見るために、三水会員の皆様も、一度、三陸の地に足を運んで下さい。また、北里大学同窓会のホームページに三陸キャンパスを一望できるライブカメラが設置されています。是非、ご覧下さい。最後になりましたが、これまでお世話になった方々にこの場をお借りして感謝するとともに、海洋生命科学部のさらなる発展に寄与できるよう微力ではありますが努力いたします。そのためにも皆様のご支援をお願い申し上げます。

## 海洋生命科学部学生課便り

三水会の皆さん、常日頃お世話になっております。皆さんが巣立った三陸キャンパスでは、昨年从今年にかけて、学生実験棟建設、海岸への遊歩道整備、テニスコート改修、体育館改修等いろいろな整備事業が実施され、より快適な環境が整いました。是非遊びに来てご確認下さい。先生方の人事をお知らせいたします。

### ■教員人事

#### ○昇任

准教授から教授……

森山 俊介（海洋分子生物学）

……平成21年4月1日付

講師から准教授……

難波 信由（海洋基礎生産学）

……平成21年4月1日付

#### ○退職

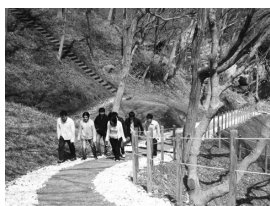
渡邊 龍一 講師（水産資源化学）

……平成21年8月31日付

平成21年3月31日付で小河久朗先生、児玉正昭先生、山森邦夫先生が退職されましたが、学生課にも大きな動きがありました。水産学部開学時代からこの3月までの永きに渡って、正に同窓生の皆さんにとっては三陸の母（姉）

として、皆さんの成長を見つめて来られた熊谷ティ子さんが退職されました。さらに、やはり開学当初から、三陸の親父（兄貴）として皆さんの学生生活を強力にサポートしてくださった中嶋勇喜さんが、4月1日付にて看護学部へ課長として異動されました。これに伴い、学生課のメンバーが大きく変わりました。

学生指導委員長には高橋明義教授が就任、及川善裕課長補佐が兼務、山崎比佐子さんが図書館から学生課へ異動、古水ゆみ子さんが4月1日付採用となり、引き続き担当の佐藤美津子さんと、保健師の花崎さち子さんとともに、スクラムをがっちり組んで精一杯頑張りますので、応援よろしくお願いいたします。



## 「平成21年度三水会定期総会報告」

平成21年5月16日(土)午後6時より北里大学白金キャンパス薬学部3号館3802教室において、平成21年度三水会定期総会が開催されました。代議員総数52名に対し、出席者48名(委任状提出18名)、欠席者は4名となりました。冒頭、議長にF F 10期：松井完二氏 議事録署名人にF A 2期：田代茂年氏ならびにF A 24期：高原陽子氏を選出いたしました。その後、執行部より平成20年度事業報告及び収支決算報告が行われ、続いて監査報告が行われました。議案は報告通り承認されました。引き続き平成21年度事業計画案及び予算案の説明があり、原案通り承認されました。また、今年度は役員改選期にあたることから、第11期役員推薦名簿が提出され、原案通り承認されました。任期は平成24年度定期総会までとなります。一方、水産学部の名称変更に伴い、北里大学海洋生命科学部同窓会(三水会)とすることになりました。

### 『平成21年度事業計画』

1. 会報の発行  
同窓生の動向、学部の現状、各種の情報などを内容とした会報を平成21年9月と平成22年3月の二回発行する。
  2. 三水会ホームページの管理  
会員に対し本会の情報を迅速、かつ充実した内容を提供する。
  3. 会員の現状の把握  
全学同窓会と連携し、名簿情報の正確性の向上に努める。
  4. 親睦会の開催  
北海道地区の会員を対象とした親睦会を開催する。
  5. 同期会等の助成  
同期会、講座別O B会および地方親睦会等卒業生の集会の費用の一部を助成する。
  6. 懇談会の開催  
大学、海洋生命科学部在学生との懇談会を開催し意見交換を行う。
  7. 課外活動助成  
クラブの活動経費および大学祭、体育祭費用の一部を助成する。
  8. 就職ガイダンスの開催  
各分野の卒業生による就職ガイダンスを海洋生命科学部在学生を対象に三陸校舎にて行う。
  9. 漁船海難遺児育英会寄付  
漁船海難等により親を亡くした子弟に学費の援助を行って
  10. 漁船海難遺児育英会に対し寄付を行う。
- 講演会の開催  
全学同窓会と連携して講演会を開催する。

平成21年度予算

| 支出の部            |           | 収入の部        |           |
|-----------------|-----------|-------------|-----------|
| 科 目             | 予算額       | 科 目         | 予算額       |
| 1. 事業費          | 4,450,000 | 1. 部会助成金    | 4,320,000 |
| (1) 会報発行費       | 1,950,000 | 2. 会報郵送料補助  | 574,000   |
| (2) ホームページ運営管理費 | 200,000   | 3. 前年度繰越金   | 1,780,941 |
| (3) 親睦会の開催      | 200,000   | 4. 預金利息     | 3,000     |
| (4) 同期会助成費      | 200,000   | 5. 雑収入      | 50,000    |
| (5) 大学・学生との懇談会  | 100,000   | 6. 講演会開催費補助 | 1,300,000 |
| (6) 課外活動助成費     | 200,000   |             |           |
| (7) 就職ガイダンス     | 250,000   |             |           |
| (8) 漁船海難遺児育英会寄付 | 50,000    |             |           |
| (9) 講演会開催       | 1,300,000 |             |           |
| 2. 運営・管理費       | 2,370,000 |             |           |
| (1) 印刷・通信費      | 420,000   |             |           |
| (2) 会議費         | 700,000   |             |           |
| (3) 総会費         | 250,000   |             |           |
| (4) 事務局費        | 950,000   |             |           |
| (5) 慶弔費         | 50,000    |             |           |
| 3. 予備費          | 1,207,941 |             |           |
| 合 計             | 8,027,941 | 合 計         | 8,027,941 |

平成20年度収支決算書

| 支出の部           |           |           | 収入の部       |           |           |
|----------------|-----------|-----------|------------|-----------|-----------|
| 科 目            | 予算額       | 決算額       | 科 目        | 予算額       | 決算額       |
| 1. 事業費         | 3,400,000 | 2,819,486 | 1. 部会助成金   | 4,410,000 | 4,410,000 |
| (1) 会報発行費      | 1,900,000 | 1,801,743 | 2. 会報郵送料補助 | 558,000   | 558,000   |
| (2) 三水会H Pの管理  | 200,000   | 174,335   | 3. 前年度繰越金  | 1,430,587 | 1,430,587 |
| (3) 親睦会の開催     | 500,000   | 383,948   | 4. 預金利息    | 3,000     | 4,431     |
| (4) 同期会助成費     | 200,000   | 137,000   | 5. 雑収入     | 100,000   | 138,350   |
| (5) 大学、学生との懇談会 | 100,000   | 30,000    |            |           |           |
| (6) 課外活動助成金    | 200,000   | 150,000   |            |           |           |
| (7) 就職ガイダンス    | 250,000   | 92,460    |            |           |           |
| (8) 漁船海難遺児育英会  | 50,000    | 50,000    |            |           |           |
| 2. 運営・管理費      | 2,370,000 | 1,940,941 |            |           |           |
| (1) 印刷・通信費     | 420,000   | 238,033   |            |           |           |
| (2) 会議費        | 700,000   | 659,821   |            |           |           |
| (3) 総会費        | 250,000   | 151,820   |            |           |           |
| (4) 事務局費       | 950,000   | 851,267   |            |           |           |
| (5) 慶弔費        | 50,000    | 40,000    |            |           |           |
| 3. 予備費         | 731,587   |           |            |           |           |
| 4. 次年度繰越金      |           | 1,780,941 |            |           |           |
| 合 計            | 6,501,587 | 6,541,368 | 合 計        | 6,501,587 | 6,541,368 |

## 三水会第11期役員名簿

| 11期役職 | 卒業期  | 氏名       | 都道府県 | 全学同窓会役職 | 学校法人北里大学研究所役職 |
|-------|------|----------|------|---------|---------------|
| 会長    | 5FF  | 高橋明義     | 岩手県  | 理事      | 第6号評議員        |
| 副会長   | 8FA  | 内藤文隆     | 東京都  | 監事      |               |
| //    | 14FF | 西尾徹      | 東京都  | 代議員     |               |
| 理事    | 1FA  | 長屋信博     | 東京都  | 副会長     | 第6号評議員        |
| //    | 3FA  | 長谷川一敏    | 山梨県  | 理事      |               |
| //    | 4FF  | 伊藤千尋     | 東京都  |         |               |
| //    | 6FF  | 川添一郎     | 東京都  |         |               |
| //    | 7FA  | 柳澤明美(武田) | 北海道  | 理事      |               |
| //    | 9FF  | 新堀嘉津彦    | 神奈川県 |         |               |
| //    | 10FA | 中野清隆     | 千葉県  |         |               |
| //    | 11FF | 徳江喜一     | 埼玉県  |         |               |
| //    | 12FA | 越川成二     | 千葉県  |         |               |
| //    | 16FA | 小林博子     | 埼玉県  |         |               |
| //    | 16FA | 磯山直彦     | 茨城県  |         |               |
| //    | 17FA | 田中和義     | 青森県  | 常任理事    |               |
| //    | 18FA | 増田孝文     | 埼玉県  |         |               |





|    |      |          |      |     |  |
|----|------|----------|------|-----|--|
| // | 5FF  | 佐々木尊司    | 静岡県  |     |  |
| // | 6FF  | 河村尚之     | 大阪府  | 代議員 |  |
| // | 6FF  | 堀内岳朗     | 新潟県  | 代議員 |  |
| // | 9FA  | 中村栄      | 東京都  |     |  |
| // | 10FA | 中村義幸（府録） | 鹿児島県 | 代議員 |  |
| // | 10FA | 水石博彦     | 東京都  |     |  |
| // | 10FF | 松井完二     | 大阪府  | 代議員 |  |
| // | 10FF | 黒澤明      | 東京都  |     |  |
| // | 14FF | 及川喜裕     | 岩手県  | 代議員 |  |
| // | 16FA | 楠本正毅     | 千葉県  |     |  |
| // | 19FF | 川原博子（明智） | 東京都  |     |  |
| // | 20FA | 北吉直子     | 兵庫県  | 代議員 |  |
| // | 23FA | 黒岩裕樹     | 埼玉県  |     |  |
| // | 24FF | 高坂友和     | 京都府  | 代議員 |  |
| // | 24FA | 高原陽子（小堺） | 宮城県  | 代議員 |  |
| // | 25FA | 服部匡倫     | 北海道  |     |  |
| // | 30FA | 永井孝典     | 茨城県  |     |  |
| // | 31FA | 土田宗司     | 東京都  |     |  |

|     |      |          |      |     |  |
|-----|------|----------|------|-----|--|
| //  | 19FF | 松下隆宏     | 栃木県  |     |  |
| //  | 24FA | 八島洋二     | 神奈川県 |     |  |
| //  | 25FF | 重光康弘     | 東京都  |     |  |
| //  | 28FF | 安孫子信吾    | 神奈川県 |     |  |
| 監事  | 1FA  | 大野良樹     | 茨城県  |     |  |
| //  | 1FA  | 伴圭司      | 東京都  |     |  |
| 代議員 | 1FA  | 石井雄      | 神奈川県 |     |  |
| //  | 1FF  | 石川義行     | 東京都  |     |  |
| //  | 2FA  | 田村治      | 埼玉県  |     |  |
| //  | 2FA  | 田代茂年     | 滋賀県  | 代議員 |  |
| //  | 2FA  | 西村直也     | 京都府  | 代議員 |  |
| //  | 3FA  | 水島純雄     | 北海道  | 代議員 |  |
| //  | 3FF  | 佐藤敏行     | 新潟県  | 代議員 |  |
| //  | 3FF  | 斎藤勤      | 群馬県  |     |  |
| //  | 4FA  | 石井美華（平井） | 神奈川県 |     |  |
| //  | 5FF  | 稲沢昌茂     | 佐賀県  | 代議員 |  |
| //  | 5FA  | 上田俊郎     | 兵庫県  | 代議員 |  |
| //  | 5FA  | 奥村誠一     | 岩手県  | 代議員 |  |

## 水産学部卒後30年の集いに、参加して

（2期生） 長坂 基記



水産学部二期生として、卒後三陸の地を巣立って早、三十有余年。

三重県の南端に職を得て、地域の病院にて、医療に関わりながら、地元県立高校の卓球部の監督をして、大学時代の延長のような生活をさせていた

三陸での三年間。そんな日々のなか、いつでも、ふと立ち止まると思ひ出すのは、あの

いつかあの時代、お世話になった先生方、また先輩、後輩そして、苦楽をともした仲間達と顔を合わすことが、残りの人生で、あるのだろうか。

遠い三重では三水会のお知らせがあつても、所詮遙か彼方のことでした。

が、妻の通院で何度か、神奈川に通ううち、今回の同窓会と、日程が合いました。

三月二十八日午後六時、東京オペラシティ。

懐かしい、顔、顔。児玉先生、緒方先生、――

二年生になり、



花の東京で過ごした一年間の後、学部ごとに分散する北里大学生にとつて、三陸は秘境の地でありませんでした。

そんな不安な二期生に下宿の幹旋で親身なお電話をいただいたときには、大学の職員だ

とばかり、思っていました。四年生になり、卒業論文でお世話

になった、児玉先生。そして、当時、新任の助手をされて

いました緒方先生、毎日卒論でお世話になりながら、私達と変わらな

い年代で、一緒に、酒を飲み、遊び、私たち学生の、良き相談相手となつて下さいました。

今では水産学部、学部長となられ、本当に時の流れを感じずにはいられません

でした。時の流れといえば、同窓会に集まったメンバーの、体型、髪の毛の濃

度の変化。（自分が一番かもしれない）が、学生時代そのままに近い者も

いれば、変化の大きさに驚かされる者あり、殆どの同窓生が、卒業以来、

三十余年ぶりの再会ということもあり、見覚えはあるが、名前の思い出

す者、出せない者。懐かしさのあまり、学生時代にタイムスリップした



最初は名前が思い出せなかったのですが、そうです、先日亡くなった、卓球部の先輩、小原さんの友人で、第一回体育祭三陸駅伝に、メンバーの足りない卓球部の一員として参加いただき、おかげさまで卓球部が優勝することが出来ました。優勝後ののに染み渡るビールの味が今でも思い出されます。

オペラシティでの楽しい時も過ぎ、同期生達と二次会に新宿へ、歌舞伎町から、のんびり横町へと杯はすすみ、一人去り、二人去り、同期の田代と二人、高田の馬場のショットバーでジントニックで乾杯！ お開きとなりました。

三水会の皆さん本当に素敵な時間をありがとうございました。

三重から車で八時間、遠い道のりを忘れさせていただけました。

またいつか皆さんにお会い出来る日を願いながら、日々過ごしていきたいと思います。

本当にありがとうございました。

三水会万歳！



# 山森邦夫教授退職記念パーティー 魚類生理学研究室 教授 天野 勝文

平成21年4月12日(日)に東京大学士会館におきまして、魚類生理学研究室山森邦夫教授退職記念パーティーが開催されました。当日は2期生から33期生まで、北は北海道、南は沖縄から合計50名の参加がありました。三水会からは、長谷川一敏会長と内藤文隆副会長にご出席いただきました。

はじめに、山森先生のご略歴を紹介させていただきます。山森先生は、1944年(昭和19年)1月にお生まれになり、高校卒業後、昭和38年4月に東京大学教養学部理科2類に入学されました。その後、農学部水産学科へ進学され、卒業論文研究室として、日比谷京教授の研究室(当時の東大農学部水産学第四講座)に進まれました。学部をご卒業後は大学院に進学され、昭和47年3月に「魚類の心電図に関する研究」で農学博士の学位を取得されました。ちなみに、心電図に関しましては、3年生の水産生物学実験でウナギの心電図を調べたことをおぼえていらっしゃる方も多いのではないのでしょうか? 学位取得後は、日本学術振興会奨励研究員、東京大学農学部水産学科助



うか? 学位取得後は、日本学術振興会奨励研究員、東京大学農学部水産学科助

手としてお勤めになった後、昭和51年4月に北里大学水産学部魚類生理学研究室に助教授として赴任されました。東京から三陸へ赴任する一番の動機は、「溪流釣りができるから」ということなのでしょう。その後、平成4年4月には教授に昇任され、今年の3月をもちまして定年退職なされました。北里での33年間におきましては、「魚類の嗅覚および味覚」に関する研究に従事され、最近では「魚類の自発摂餌」や「フグの毒化機構」に関して、精力的に研究を進めてこられました。



パーティーは開会のあいさつの後、長谷川会長の乾杯で始まりました。途中、卒業生4名の方にスピーチをしていただきました。皆それぞれに三陸での生活、研究室での卒業論文研究などを懐かしむ内容でした。私は平成9年4月に三陸に赴任しましたので、それ以前の卒業生の方々ととは直接の面識はなかったのですが、今回、多くの方々と話をする機会を持つことができました。私が赴任してから比較的若い卒業生諸君も皆それぞれ社会で活躍されているようにうれしく思いました。

2時間という短い時間でしたが、山森先生ご夫妻を中心に会場のあちらこちらで思い出話に花が咲いて

ていました。途中には、教職員の忘年会では恒例となっていました山森先生の手品コーナーもあり、大いに盛り上がりました。卒業生代表による記念品贈呈の後の山森先生のご挨拶では、33年間の北里大学での思い出を、ひとつずつ思い出されるようにお話されていましたのが、非常に印象的でした。山森先生、長い間本当にありがとうございました。退職後は東京都内のマンションで悠々自適の生活を送りになるようです。時間を見つけては、三陸まで魚釣りにぜひお出かけください。

最後になりましたが、三水会より補助金をいただきましたことにつきまして、この場をお借りしてお礼申し上げます。



## 水産生物化学研究室・児玉正昭先生退職記念パーティー

平成元年卒業 坂本 節子(14期生)



平成21年5月23日(土)に東京の如水会館において、研究室の同窓会と

念とを兼ねて、標記パーティーを開催いたしました。当日は、1期生から34期生までの総勢138名の研究室卒業生が参加し、盛大なパーティーとなりました。2時間半の短い時間

でしたが、児玉先生と卒業生のバンド演奏あり、奥様からのサプライズでの歌のプレゼンもあり、懐かしの写真のスライドショーあり、と盛りだくさんのイベントで大変楽しいひと時でした。パーティー終了後に近くの居酒屋で開催された二次会での思い出話に花を咲かせました。

奇しくも新型インフルエンザが流行していた時期と重なったこともあり、参加を希望されていたのに急遽欠席となった方がいたことが残念でしたが、また何かの機会をとりえて同窓生が集まれる場を作りたいと思っています。

最後に、パーティーを開催するにあたり、企画、準備から当日の実施までご尽力いただいた幹事の皆さん(清水大、長濱幸生、小林健司、坂本達也、高田義宣)、当日の会場係や司会などの役割を快く引き受けていただいた卒業生の皆さん、同窓会開催の準備にあたりご協力いただいた三水会役員の方々に心より感謝申し上げます。





## 三水会体育祭報告

北里大学水産学部・海洋生命科学部  
体育祭実行委員長 F-07016

石井 進太郎

平成21年5月9日、10日三陸キャンパスにおいて、第36回水産学部・海洋生命科学部体育祭が開催されました。ここにご報告させていただきます。



新二年生が三陸キャンパスにやってくるまで、学校に新たな風とざわめきが起きました。落ち着きを取り戻した四月の下旬、私たち実行委員は例年より少ない総勢21人で、体育祭に向けて行動し始めました。今年の体育祭行事はGWの最後の2日間に行うということもあり、準備をする期間がとても短く、またこんな時期に参加人数が集まるのかという不安がありました。しかし、体育祭当日は予想以上に多くの人が参加し、どの競技も白熱した試合を行



うことが出来ました。



競技種目は毎年のように、ソフトボール・ドッチボール・3on3・フットサルの4種目を行いました。実際、体育祭中の自分はタイムスケジュールの遅れや審判の判定によるハプニングなどを対処するために、携帯とデジカメを持って右往左往してばかり……。競技参加者さながらに走りっぱなしでした。でも何気なく周りを見渡すと、学生

はもちろん教職員の先生方も大いに盛り上がりつついて、試合終了の合図と同時に湧き起こる歓声と拍手、笑顔であふれていました。その姿がとても楽しそうで、大変嬉しく感じました。

私は今回体育祭実行委員長を務めたことで、多くのことを得ることが出来ました。と同時に「人をまとめる大変さ」、「人ひとりの力は微力であること」を実感しました。仲間が集えば、起こり得る出来事全てに意味がありました。また一つ一つの苦勞も、それを乗り越えることで今までの喜びに変わ



えることが出来ました。今の私は無事に体育祭を終わらすことが出来て、三陸の青い海と空のように、心が晴れ晴れとしています。

最後に、夜遅くまで手伝ってくれた体育会メンバー、疲れながらも頑張ってくれた実行委員の二年生達、心配して下さった学生課の皆様、そして、適切なアドバイスやサポートをしてくれた前実行委員長S・Kさんと、最高のプレーを見せてくれた参加者の皆様に心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



## 水産学部北里会潜水部

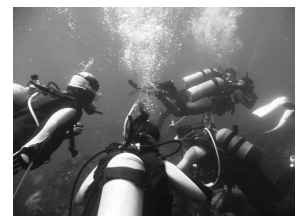
潜水部主将 3年

長尾 篤



この度は北里大学同窓会準会員課外活動奨励賞という形で、我々水産学部北里会潜水部の活動を評価していただきましたことを部員一同心より嬉しく思っております。部員を代表いたしまして、深くお礼を申し上げます。

我々潜水部は三陸の浪板海岸を中心に潜水活動を行っています。潜水部の最大の特徴は実際に海に潜り、その場に生息している生物の生態を自然のままの状態で観察できるということです。また、季節ごとに



変わる海の表情を垣間見ること、もでき、その変化を自分の肌で感じ、自然の偉大さや脅威を知ること、海の尊さ、海洋生命の重大さを深く

く学んでいます。

最後になりましたが、今回このような光栄な賞を受賞できたのも、今までご指導してくださった部長の朝日田先生、OB・OGの先輩方、また活動をしていくにあたりお世話になったすべての方々のおかげだと思っております。この場を借りて、改めて深くお礼申し上げます。今後ともより一層充実した活動を目指していきますのでご支援、ご指導のほどよろしくお願い致します。



## ■『潜水部 OBの集い』

日時：平成21年9月27日（日） 15：00～

場所：「蔵の桜 銀座ナイン店」

東京都中央区銀座8-5 銀座ナイン3号館2F TEL：03-6215-8383

会費：6,000円（1次会分、2次会は実費になります）

「潜水部 OBの集い」を上記の日程にて開催いたします。

今回の「OBの集い」は4回目になります。井田先生をはじめ、40名くらいの参加を予定しています。

一人でも多くの方に参加いただき、盛大で楽しい集まりにしたいと思います。潜水部に所属していなかった方でも縁の深かった方は歓迎いたします。

連絡がつかない方や名簿からもれてしまっている方もいらっしゃいます。

昨年「OBの集い」の案内が来なかった方がいらっしゃいましたら、お手数ですが下記幹事あてご連絡をお願いいたします。

尚、今回の「OBの集い」に出席できない方もご連絡はください。

連絡先：12期 越川 成二 メールアドレス：koshichan@fukuwa.jp

ご連絡、お待ちしております。

## ■北里大学同窓会第39回講演会のお知らせ

テーマ：みえない世界の生物多様性

日時：平成21年11月15日（日） 13：00～15：15

場所：北里大学薬学部コンベンションホール(白金キャンパス)

参加対象および費用：どなたでも参加できます、ご家族でご参加下さい。入場無料。

講師：供田 洋（北里大学薬学部）〈微生物資源は薬の宝庫〉

笠井宏朗（北里大学海洋バイオテクノロジー釜石研究所）

〈海洋微生物の多様性を利用したバイオテクノロジー〉

三宅裕志（北里大学海洋生命科学部）〈深海のオアシス〉

足立句子（毎日新聞科学環境部）〈生物多様性と私たちの暮らし〉

※ 詳細については同封のリーフレットをご覧ください。

※ 終了後簡単な懇親会を予定しております。

## ■三水会北海道地区親睦会

日時：平成22年2月20日（土） 講演 18：00～ 懇親会 19：00～

（＊講演は渡辺先生30分、高橋会長30分程度を考えています。）

場所：チサン ホテル 札幌 札幌市中央区北二条西2-9 TEL：011-222-6611

平成20年に退職された病理・渡辺 翼先生をお招きして、お話をお聞します。

また、海洋生命科学部海洋生命学科と進化した三陸の様子を会長から話していただきます。

その後は懇親会、北海道在住の方は年末にご案内をお送りしますが、他の地域にお住まいの方も、是非、ご参加ください。

申し込み、お問い合わせは三水会事務局まで（information@kitasato-sansuikai.jp）

## 編集後記

今年は東京都議選、衆議院選と政治的にも大きな節目を迎えました。経済は低迷を続け、先行きに不安を抱える時が相変わらず続いております。しかし、会員の皆様には様々な変化に対応し、前向きに活躍されていることと思います。変化は政治や経済だけでなく、身近なところでも起こっております。昨年、水産学部が海洋生命科学部に改名したところですが、今年度は三水会の代議員、理事の改選がありました。初代会長の長屋氏からバトンを受けた長谷川氏が12年間の会長職を全うされて、新たに高橋新会長が誕生いたしました。三陸の番人を自称されている頼もしい存在です。新会長の下、新たな船出となる三水会ですが、会員の皆様方には今まで以上のご協力を賜りたいと切にお願い申し上げます。